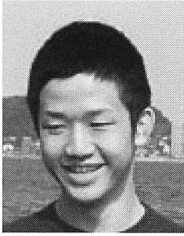


## 誇りに思う



2004年 竹山 直輝

2004年、レスリング部は大きく変わった年だと思う。

この文章を作成している2007年の関西大学レスリング部は西日本1部リーグに所属し、西日本でもトップクラスの部員を多数抱えている。

しかし、私の現役時代のレスリング部というのは、人数も少なく、レスリング未経験者で構成されていた。どれくらい人数が少なかったかというリーグ戦にて階級を満たすことができず相撲部、柔道部から助っ人を借りていた位部員が少なかった。人数が少ないためか、部活動、大学生活等の過ごし方もみんな比較的同じだった様と思う。練習が生活の中心であることはもちろん、練習後の食事も必ずみんなで行く。当時の部員はレスリング未経験者中心、大学からレスリングを始めた変わり者という共通点があり気が合ったのだろう。

2004年という年はSF入試でレスリング経験者がたくさん入ってきた。それまでは経験者は年に一人いるかないかのものだった。

やはり、部の雰囲気は大きく変わった。はっきり言うと問題児が多かった。SF入試で大学入学、当部へ入部したが練習にまったく参加しなかったり、それを上級生みんなでもって参加させようとしたり。そういう経験はこの年が初めてだったし、また単純に色々な種類の間が増えたことで、みんな揃って食事ということも無くなった。今の西日本1部リーグの関大レスリング部と、私の入部した当時の2部リーグの関大

レスリング部を足して2で割った感じだろうか。

そして2004年レスリング部について、私個人としては、部を引っ張って行く力強さが足りなかった。その主因として大きく2点あると考えている。1点目は私が一レスリング選手として実力が無かったこと。2004年シーズン前は正直そんな私がかた一人の4年生として、高校で成績を残してきた選手を引っ張れるのかと、とまどいはあった。

そして2点目、私に怪我が多かったこと。1年生の冬に発症したスポーツ障害を始め、脱臼、慢性の腰痛…、私は怪我が多かった。そもそもこれといった運動経験がなかった自分がレスリングを始めることに肉体的な無理があった、と今ではそう思う。実際2004年は、1年生の冬に発症したスポーツ障害を私が3年生の2003年冬に手術し、4年生のシーズンインまで、リハビリもそこに、十分なトレーニングができずシーズンインし、2004年春にすぐ肩を脱臼。怪我が続き、引っ張る前に自分が満足な練習をできていなかった。

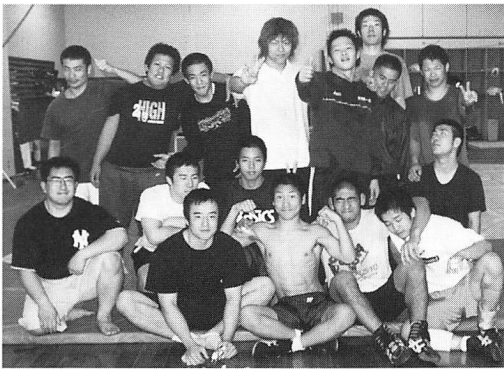
そんななかで私ができることは、部に、練習に打込む姿勢を見せるしかない、と思う様になり、どんな状態でも必ず練習に参加した。真面目に打込んだと自分では思っている。そこに練習に参加していた後輩には何か感じてもらえていたかと思う。

2004年を振り返り最高だったことは、今までのレスリング部とは変化があり、色々あった中、最後のリーグ戦では全員で泣けた

こと。泣いた理由どうあれ、各々みんなの中で感じるところがあったから涙になって最後に溢れたはずだから。

そして最大の心残りはクラブとして成績が残せなかったこと。

しかし、この心残りは、当時問題児だった後輩が、今2007年、4年生として、レスラーとして、ひとりの人間として当時より大きく成長して私の代わりに2007年西日本春季リーグにて1部昇格を果たしてくれた。1部昇格を果たしたのが、2004年一緒に泣いてくれた後輩であることがとても嬉しく、誇りに思う。



春合宿・沖縄

「2004年の陣容」

顧問 伴 義孝  
 総監督 横山博行  
 監督 安田忠典  
 コーチ 相田哲夫 H4・小寺斉人 H8・谷山亮介 H7・比与森正志 H14・山本茂廣 S56  
 主将 竹山直輝  
 副将 -  
 主務 山岡宏太郎  
 副務 竹中奈々・平松志保  
 学連 -  
 4年生 竹山直輝  
 3年生 竹中奈々・平松志保・山岡宏太郎  
 山岡嘉仁

2年生 漆原功二・大野裕亮・奥野大輔  
 新元健司

1年生 井上孝平・黒田将真・小原潤一郎  
 濱崎祐輔・森山彰行・吉川賢一  
 米山将之



涙の卒業式…には見えないか。

「2004年の試合結果」

大阪府民体育大会

55キロ級 第3位 漆原功二  
 60キロ級 優勝 黒田将真  
 66キロ級 第3位 古川典央  
 74キロ級 第3位 山岡宏太郎  
 96キロ級 第2位 小河暢一

西日本春季リーグ戦

2部4位 (2勝2敗)

大阪府国体最終予選

74キロ級 第3位 森山彰行  
 84キロ級 第3位 山岡嘉仁

西日本学生新人選手権大会

G84キロ級 第3位 大野裕亮

アルキメデス・レスリング選手権大会

55キロ級 優勝 竹山直輝  
 66キロ級 第2位 山岡宏太郎  
 66キロ級 第3位 米山将之  
 84キロ級 第2位 山岡嘉仁

西日本秋季リーグ戦

2部5位 (2勝2敗)